

平成30年度 厚生労働科学研究費補助金(三次公募)課題一覧

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの 予算額 (千円)	課題 数	研究期間 (年)
臨床研究等ICT基盤構築・ 人工知能実装研究事業	諸外国における保健医療分野のAI開発及びその利 活用状況等についての調査研究	諸外国における医薬品開発におけるAIの活用方法や、保健医療現場でのAI活用の実態及びAI搭載 の機器開発に当たって必要なデータ等を調査し、開発及び実装における課題を整理する。さらに調 査結果の分析を踏まえて、その解決策を提案する。	6,000～ 8,000	1～2	2
	ICTを用いて総合診療の質を評価する手法について の研究	・ 国際的な総合診療についてのコード体系であるICPC(International Classification of Primary Care)を活用した総合診療の質の評価に関する文献のシステマティックレビューの結果 ・ ICTを用いて総合診療の質の評価を行っている施設のレビューの結果、及びその結果を踏まえ た、ICTを用いた効果的な総合診療の質を評価する手法の提案	5,000	1	1
	我が国における遠隔集中治療(Tele-ICU)の導入に おける技術的・社会的課題の解決に向けた研究	・ 複数の集中治療室のモニタ及び電子カルテ情報等を一つのデータセンターに統合するために必要 な情報セキュリティの整理 ・ 安全で効率的な遠隔モニタリング体制に必要な標準的プロトコルの作成(医師の助言体制やモニ タリングにて監視すべき項目等の整理) ・ 複数患者のモニタリング体制を補助する重症度予測アルゴリズムの整理(複雑な計算を必要とし ない簡便なアルゴリズム(SOFAスコアの推移等)から、今後研究が必要なビッグデータを使用したアル ゴリズムまで、重症度予測アルゴリズムに関して現時点で可能なアルゴリズムの提案、また今後 研究を必要とすべきアルゴリズムの方向性を整理) ・ 以上の研究内容を踏まえ、集中治療室業務の遠隔化に関するニーズ調査の結果及びタスクシェ アを促進するための方策の提案、Tele-ICUによるコストと生産性向上についての費用対効果の推定 等	5,000	1	1
	ICTを活用した医師に対する支援方策の策定のため の研究	・ 医師を対象とした全国調査を行い、出産・育児・介護等による労働環境、労働生産性等への影 響、及びそれらを改善するためのICT等へのニーズを明らかにし、定量的に解析すること(平成30年 度末までに) ・ ①テレワーク環境の構築にあたってのセキュリティ要件、個人情報保護に関する法令との関係 等、②オンライン診療体制の構築にあたっての適切な研修内容等、③効率的なinteractiveなe- learning環境の構築を行うにあたっての技術的な課題等について、ICTを用いた支援策を行うにあ たつての課題、システム構築等の要件を整理し、それらについて、医学的観点、技術的観点、法令 的観点等からの解決策を提示すること(平成31年度末までに)。	20,000	1	2

	ICTを活用した卒前・卒後のシームレスな医学教育の支援方策の策定のための研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 卒前の臨床実習及び卒後の臨床研修の内容を一貫して把握し、また、それらの評価を可能とするため、</li> <li>① タブレット端末やスマートフォンなどのモバイル端末上の研修プログラムを研修医、医学生、指導医等が管理する手法</li> <li>② ①により医学生及び研修医が自己評価結果を、指導医等が評価結果を効率的に入力できるシステム</li> </ul> <p>の双方について、既存の取り組みとの連携も含め、新たなシステムを開発し(平成30年度末までに)、これを用いた実証的運用試験を行い、その課題等を明らかにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICTを活用して、卒前の教育・臨床実習、卒後の臨床研修をシームレスに連携し、総合的な臨床能力等を知識及び技術の両面から客観的に評価する手法について、既存の取組との連携を考慮した上で提案する。</li> </ul>	40,000	1	3
--	----------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------	---	---

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額(千円)	課題数	研究期間(年)
倫理的法的社会的課題研究事業	保健医療分野における人工知能(AI)の利活用により生じる倫理的法的社会的課題の抽出及び重要度評価と対応策の提言のための研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保健医療分野においてAIを活用した場合の、倫理的法的社会的課題の抽出と重要度評価を行う。</li> <li>・ 海外におけるAI利活用状況及び規制状況の調査を行い、AIの利活用を推進する上での課題の整理を行う。</li> <li>・ これらを踏まえ、課題に対する対応策の提言の取りまとめを行う。</li> </ul>	7,250	1	2

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額(千円)	課題数	研究期間(年)
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	地域高齢者の市販弁当等の購買状況を踏まえた適切な食事の普及啓発のための研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域高齢者における市販弁当等の購買状況に基づく食事パターンと、秤量法による栄養素等摂取量(エネルギー、炭水化物、食物繊維、たんぱく質、脂質、食塩相当量、カルシウム、カリウム、マグネシウム、亜鉛を含む。以下同じ。)の評価</li> <li>・ 地域高齢者の利用頻度の高い市販弁当等に含まれる栄養素等摂取量の分析(食品分析)</li> <li>・ 市販弁当等の利用頻度が高い地域高齢者向けの、適切な食事に資する普及啓発資料の素案の作成</li> </ul>	8,000～10,000	1	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額(千円)	課題数	研究期間(年)
	横断的政策研究分野における難病の医療水準の向上や患者のQOL向上に資する研究  【難病領域における検体検査の精度管理体制の整備に資する研究】	難病領域における検体検査体制の実態を把握する。また、遺伝子検査を含む難病領域の特殊検査について、平成29年6月14日に公布された医療法等の一部を改正する法律に基づく検体検査の精度管理等に関する検討会とりまとめへの対応案を実態調査の結果等をもとに具体的に提示する。	15,000～30,000	1	3

難治性疾患政策研究事業	横断的政策研究分野における難病の医療水準の向上や患者のQOL向上に資する研究  【指定難病患者データベース(指定難病DB)、小児慢性特定疾病児童等DB(小慢DB)と、他の行政DBとの連携についての研究】	既に他班で連携が検討されている指定難病DBと小慢DBと、他の行政DB(特にNDB)との連携による利点、問題点を洗い出し、連携に必要な技術的解決法を具体的に提示する。	4,000～8,000	1	3
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------	-------------	---	---

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額(千円)	課題数	研究期間(年)
障害者政策総合研究事業	支援機器等に関する情報基盤を有効に活用し、支援機器の活用及び普及を担う人材の育成モデルの構築のための研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リハビリテーション専門職を対象とした支援機器に関する情報・知識・技量に関する実態調査の結果</li> <li>・ 先行研究で構築される情報基盤を有効活用できるリハビリテーション専門職の人材育成モデルの構築</li> </ul>	3,000～5,000	1	2
	障害者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食事提供等の方法の好事例を収集し、それらの効果及び安全性等について検証する。</li> <li>・ 障害者福祉施設等における食事提供の質の向上を図るための条件を抽出し、身体・栄養・発達状況や、偏食・感覚過敏などの特性、家庭・生活環境を考慮した、適切な食事の提供、支援の手法を検討する。</li> <li>・ 特別な食事、摂食、栄養管理などが必要な場合を含めた、障害特性に応じた食事提供の方法を明らかにし、標準化に資する基礎的資料を得る。</li> </ul>	3,000	1	2

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額(千円)	課題数	研究期間(年)
健康安全・危機管理対策総合研究事業	シックハウス症候群の診断基準及び具体的対応方策に関する「シックハウス症候群マニュアル」の検証と改正のための研究	シックハウス症候群の症状を訴える患者に対する診断において、その患者が使用している建築物の状況と健康影響との関係を確認するための診断基準を示すこと。加えて、診断結果を踏まえた医学的対応を示すこと。その際、過去の「シックハウス症候群マニュアル」における診断基準及び診断結果を踏まえた医学的対応からの改正点について明示するとともに、その根拠を示すこと。また、その診断結果を踏まえ、健康を確保する上で必要な建築物の衛生環境の管理の方法などの工学的な対策を示すこと。その際、過去の「シックハウス症候群マニュアル」における工学的な対策からの改正点について明示するとともに、その根拠を示すこと。これらの検討結果を踏まえ、診断から医学的対応、工学的対策までの流れをまとめた「シックハウス症候群マニュアル」の改正案としてとりまとめること。	3,000	1	2